

平成26年度 事業計画書

公益財団法人婦人児童問題研究所

1. 基本方針

平成26年4月1日より、青少年の健全な育成と地域住民の健康維持増進を目的として、新たに公益財団法人婦人児童問題研究所としてスタートする。当法人は、主要事業である体操教室、新体操教室の更なる普及と発展をめざし、青少年のスポーツ活動の充実や育成を強化し推進していきます。当法人の施設運営にあたっては、地域に密着した施設をめざし、地域住民の健康増進やスポーツ施設として幅広く提供し施設の有効利用を推進していきます。また平成25年度より新たに収益事業として行っているスポーツ指導及び健康教室事業の普及を図るため広報活動を強化し、財務体質の安定化を図る。

2. 事業計画

(1) 体操教室・新体操教室事業

平成25年6月に新たに体操場を開設し、体育設備や練習環境が整備されたため、より多くの会員の受け入れが可能となった。平成26年度は、さらに福岡県の青少年の体操、新体操の発展めざすとともに、ホームページ等により幅広く当法人の活動を普及していきます。平成25年に体操場落成記念として行ったグリーンカレッジフェスティバル（内部大会）を平成26年度も継続して行う。

ア、体操教室事業

幼児クラスにおいては、運動神経系の発育発達のピークに達する8歳までにカリキュラムに沿ったトレーニングを行い、運動神経系の能力を高める。一般クラスにおいては、新たにビデオ等の教材を利用し、運動を視覚的に学ぶことによるイメージトレーニングを実施する。育成クラスにおいては、新たに内部大会を行い、発表の場を設けることによって将来の選手として演技に対する意識付けを行う。選手クラスにおいては、県大会、全国大会で上位入賞をめざすとともに、将来のオリンピック選手を育成する施設として、より指導内容を充実させ強化する。

イ、新体操教室事業

平成26年6月より検定制度を導入し年3回実施する。幼児クラスにおいては、新たに音楽に合わせて運動を行うリズム体操を導入する。一般クラスにおいては、新たにバーレッスンを導入し、柔軟性やキープアップ力をつけるトレーニングを行う。育成クラスにおいては、選手クラスへの準備段階として個々の目標を設定することにより選手クラスへの意識作りを行う。準選手、選手、強化選手クラスにおいては県大会、全国大会で上位入賞をめざすとともに、将来のオリンピック選手を育成する施設として、より指導内容を充実させ強化する。

(2) 施設の貸与事業

施設の貸与事業では、地域の学校体育のクラブ活動やその他のスポーツ団体等への広報活動を行い、体育施設及び研修、宿泊施設の利用を促進し、地域に根ざしたスポーツ施設をめざす。また利用者サービスの更なる向上と施設の有効活用を推進する。

(3) 大会の開催事業

平成6年より行っているグリーンカレッジ杯ジュニア新体操大会のさらなる充実をめざすとともに、福岡県のジュニア新体操の普及と発展に貢献する。また将来の世界に羽ばたく選手を目指す児童生徒のへの発表の場としても活用し、奨励する。

(4) スポーツ指導及び健康教室事業

平成25年6月より青少年の育成に関連した事業としてアクロバット教室、ダンス教室を開設し又、地域住民の健康維持増進を目的とした事業として中高年齢者向けストレッチ教室を開設した。これらの事業の認知度を高めるために、ホームページや広報活動を推進し、地域に密着したスポーツ活動の活性化を図る。また当法人がより自立した運営を行うための財務体質の安定化に役立てる。

年間事業計画

期 間	種 目	行 事
4月1日～4月3日	体操・新体操	春休み短期教室
5月18日	体操・新体操	親睦ピクニック
5月25日	体操	体操育成クラス 体操大会
7月29日～7月31日	体操・新体操	一般クラス合宿
8月16日～8月19日	体操・新体操	育成クラス合宿
8月4日～8月8日	体操・新体操	夏休み短期教室
8月22日～8月27日		
8月28日～8月31日	体操・新体操	選手クラス合宿
10月11日	体操	グリーンカレッジフェスティバル
10月12日	新体操	グリーンカレッジフェスティバル
11月1日～2日	新体操	第21回 グリーンカレッジ杯ジュニア新体操大会
12月25日～12月27日	体操・新体操	冬休み短期教室
12月28日～12月30日	体操・新体操	一般クラス合宿
1月4日～7日	体操・新体操	育成・選手クラス合宿
1月18日	体操・新体操	グリーンカレッジ表彰式
3月7日	体操・新体操	第31回 体操・新体操演技発表会